

東京 i CDC 専門家ボードの概要

常設の専門家ボードを設置し、都の感染症対策全般について、患者の発生動向等のエビデンスや最新の科学的知見に基づき、政策に繋がる提言を実施

座長：賀来 満夫 氏

東北医科薬科大学 医学部 感染症学教室 特任教授
東北大学名誉教授

根拠：設置運営要綱

第3条 3, 4, 5, 6, 12

専門家ボード会議

- ・月1回程度 開催
- ・出席者は、チームのメンバー及び感染症に関し必要な識見を有する者のうちから、座長が指名
- ・原則として、非公開（ただし、議事要旨を後日、HPで掲載予定）

専門分野ごとのチーム（会議）

- ・チームのメンバーは、そのチームの調査・研究する事項について必要な識見を有するもののうちから、座長が指名
- ・その都度 チームごとの会議を開催

外部アドバイザー

- ・専門家ボードが調査・研究する事項に関して、広範な識見を有する者を外部アドバイザーとして指名し、客観的な立場から必要な助言を求めることができる

各チームでの当面の検討テーマ

次のインフルエンザと新型コロナの同時流行へ備えるため、4つのチームで具体的な検討を進め、11月末までに政策に繋がる提言を行う

(敬称略)

疫学・公衆衛生チーム

◆ 疫学調査に基づく感染リスクの分析・評価

鈴木 基 (国立感染症研究所)
中島 一敏 (大東文化大学)
谷口 清州 (国立病院機構 三重病院)
西浦 博 (京都大学大学院)
西田 淳志 (東京都医学総合研究所)

感染症診療チーム

◆ 重症患者の症例分析等に基づく対策

- ・ 第1波、第2波で重症化した症例の解析
- ・ 解析を踏まえた対策の検討

大曲 貴夫 (国立国際医療研究センター)
四柳 宏 (東京大学先端医療研究センター)
永井 英明 (国立病院機構 東京病院)
石田 直 (倉敷中央病院)

検査・診断チーム

◆ 検査・診断体制の充実に向けた対策

- ・ これまでの検査・診断手法の評価・分析
- ・ 新型コロナとインフルの新たな検査・診断手法の確立

石井 良和 (東邦大学)
宮地 勇人 (東海大学)
三嶋 廣繁 (愛知医科大学大学院)
柳原 克紀 (長崎大学大学院)

リスクコミュニケーションチーム

◆ 情報発信、情報収集、調査・分析等

奈良 由美子 (放送大学)
武藤 香織 (東京大学医科学研究所)
小坂 健 (東北大学大学院)
田中 幹人 (早稲田大学)

外部アドバイザー

- 客観的立場から専門的知見を活かした助言

脇田 隆字 (国立感染症研究所)
舘田 一博 (日本感染症学会)
田中 耕一 (島津製作所)